

第6期

株主通信

2014年2月1日～2015年1月31日

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当社グループの事業へのご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

当社グループの第6期（2015年1月期）における営業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当期は、デバッグ・検証事業においてソーシャルゲーム向けデバッグや海外顧客との取引が順調に拡大し、ネット看視事業においてはEC市場の拡大を背景にEC関連サポート業務が伸張し、連結売上高は過去最高となりました。利益面については国内業務にて一時的な稼働率低下、国内・アジア拠点整備のための投資により、前期比減益となりました。1株当たりの年間配当金は16円とさせていただきました。

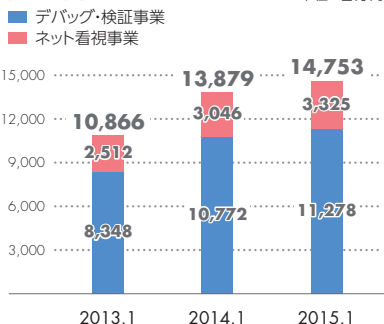
今後につきましては、ゲーム、ネットやEC業界との強固な取引関係を活かし、これらの業界に対してデバッグ・検証事業、ネット看視事業の枠組みを超えた様々なBPOサービスを展開し事業成長を図ってまいります。株主の皆様におかれましては、引き続き倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015年4月

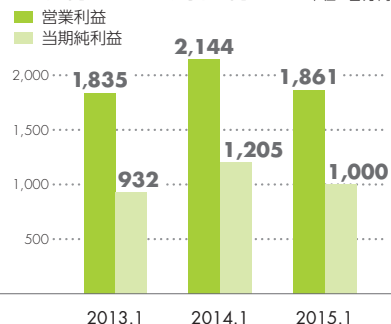
代表取締役社長 小西 直人

連結決算ハイライト

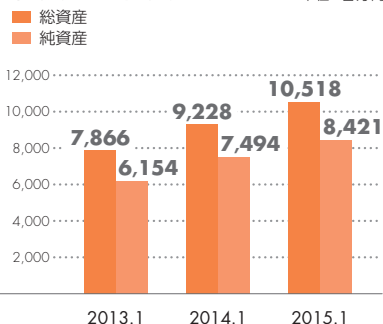
売上高



営業利益／当期純利益



総資産／純資産





ゲーム、ネット、EC業界向けBPOサービス 拡充により持続的な成長を目指します。

Q 当期(2015年1月期)は売上高147億53百万円(前期比6.3%増)と過去最高を達成しましたが、営業利益は18億61百万円(同13.2%減)でした。増収減益となった要因と事業環境について教えてください。

代表取締役社長 小西 直人

A 当期は、売上高の4分の3を占めるデバッグ・検証事業において、海外業務は欧米やインドの拠点にて現地顧客との取引が順調に拡大し、また円安の影響もあり海外売上が計画を上回りました。国内業務は、大手家庭用ゲームメーカーもソーシャルゲーム市場へ積極的に参入しており、モバイルコンテンツ向けデバッグの受注が堅調に推移しました。一方、指定試験機関によるパチスロの型式試験方法の変更により顧客メーカーの開発ペースが一時的に鈍化し、アミューズメント機器向けデバッグの受注が後ろ倒しとなりました。また、ニンテンドー3DSやプレイステーション3用タイトルに加えてプレイステーション4用タイトルの受注も徐々に増加しておりますが、新機種向けソフトであることから開発が長期化する傾向にあり、家庭用ゲームソフト向けデバッグの受注が想定を下回りました。

この結果、デバッグ・検証事業の売上高は112億78百万円(前期比4.7%増)となりましたが、利益率の高い国内業務減少や国内・アジア拠点投資により営業利益は17億75百万円(同10.0%減)となりました。

もう一方の主要事業であるネット看視事業においては、EC市場の拡大に伴い、ネットショッピングやオークション、フリーマーケットアプリの出品物チェック、薬事法や景品表示法に基づく広告審査並びにユーザーサポートサービスが増加しました。

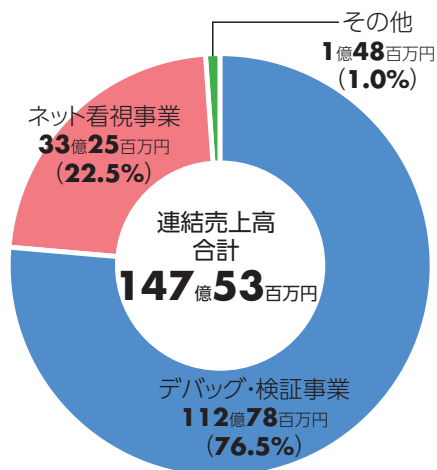
この結果、ネット看視事業の売上高は33億25百万円(前期比9.1%増)となりましたが、業務拡大や効率化のための積極的な拠点開設や移転・増床により営業利益は1億21百万円(同33.6%減)となりました。

これらの結果、当期の連結業績は売上高147億53百万円(前期比6.3%増)となりましたが、国内デバッグ

の一時的な稼働率低下、人件費の増加や国内外の拠点新設・移転・増床等により営業利益は18億61百万円(同13.2%減)、為替差益の減少等により経常利益は

18億79百万円(同17.9%減)、拠点の移転に伴う一時的損失の発生等により当期純利益は10億円(同17.0%減)となりました。

2015年1月期 セグメント別 連結売上高構成比



デバッグ・検証事業

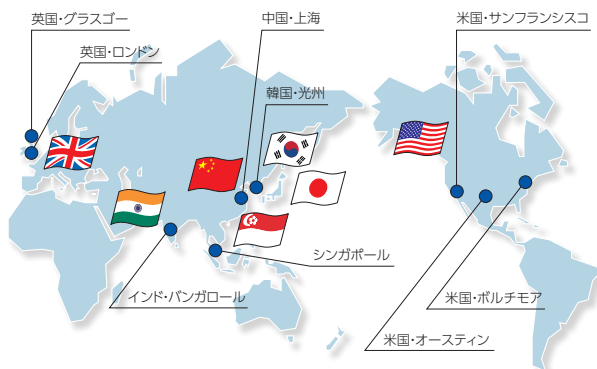
発売前の家庭用ゲームソフト、ソーシャルゲーム、スマートフォン向けアプリ、パチンコ・パチスロ機器、IT家電等の不具合検出(デバッグ)や、海外向けゲームソフトのゲーム内テキスト、取扱説明書等のローカライズ(翻訳)サービス等を行っています。

ネット看視事業

ネットショッピング、ネットオークションの出品物チェックや広告審査、ゲームやEコマースサイトのエンドユーザーからのお問い合わせに対応するユーザーサポート、学校裏サイトチェック等を行っています。

その他

バリアフリー字幕制作の受託、医療人材紹介サービス等を行っています。



国内**11**都市
海外**6**カ国**9**拠点



Q 2015年1月にこれまでの御社グループの事業とは一見異なる業種の買収を行いました、その狙いや海外を含めた今後の事業戦略を教えてください。

今後の事業戦略のポイント

ポイント 1 既存顧客ニーズが高いBPOサービスを拡充し、ゲーム、ネット、EC業界に強いBPO事業者のポジションを確立する

⇒デバッグ・看視の枠にとられないサービスの拡充

ポイント 2 コアサービスであるデバッグ・検証、ネット看視サービスを新市場へ展開する

⇒教育・家電・出版・生保損保等様々な分野への進出

ポイント 3 掘り起し余地の大きい海外ゲーム市場の営業開拓を強化する

⇒6カ国9拠点の体制、多言語、時差を活用した大規模受注実績を活かし成長の原動力へ

※BPO：Business Process Outsourcing の略。業務の一部を一括して外部専門業者へ委託することで、委託者は自社のコア業務に専念し、業務全体の効率化、高品質化を図る。

A 従前、デバッグ・検証事業はゲーム業界向け、ネット看視事業はネット業界向けに各種サービスを提供してきました。近年ではソーシャルゲームの誕生によりゲーム業界とネット業界が融合し、ソーシャルゲーム業界はデバッグ・検証事業、ネット看視事業双方の取引業界となっています。また、アミューズメント業界やEC業界等も両事業の取引業界となっており、当社グループは、「ワンストップ・フルサービス」の提供を推進しているところです。当社グループを取り巻く市場環境が目まぐるしく変化する中、今後の事業戦略のポイントは次の三つと考えます。

一つ目は、事業セグメントの枠組みにとわられず、当

社グループと強固な取引関係にあるゲーム業界、ネット業界、EC業界向けに既存顧客からのニーズが高いBPOサービスを拡充し、これらの業界におけるBPOサービス取引シェアの拡大を図ることです。その一環として、今年1月にはゲームの取扱説明書や攻略本を制作する株式会社キュービストを連結子会社化しております。「デバッグ・検証、ネット看視の専門事業者」から「ゲーム、ネット、EC業界に強いBPO事業者」としてのポジションを確立してまいります。

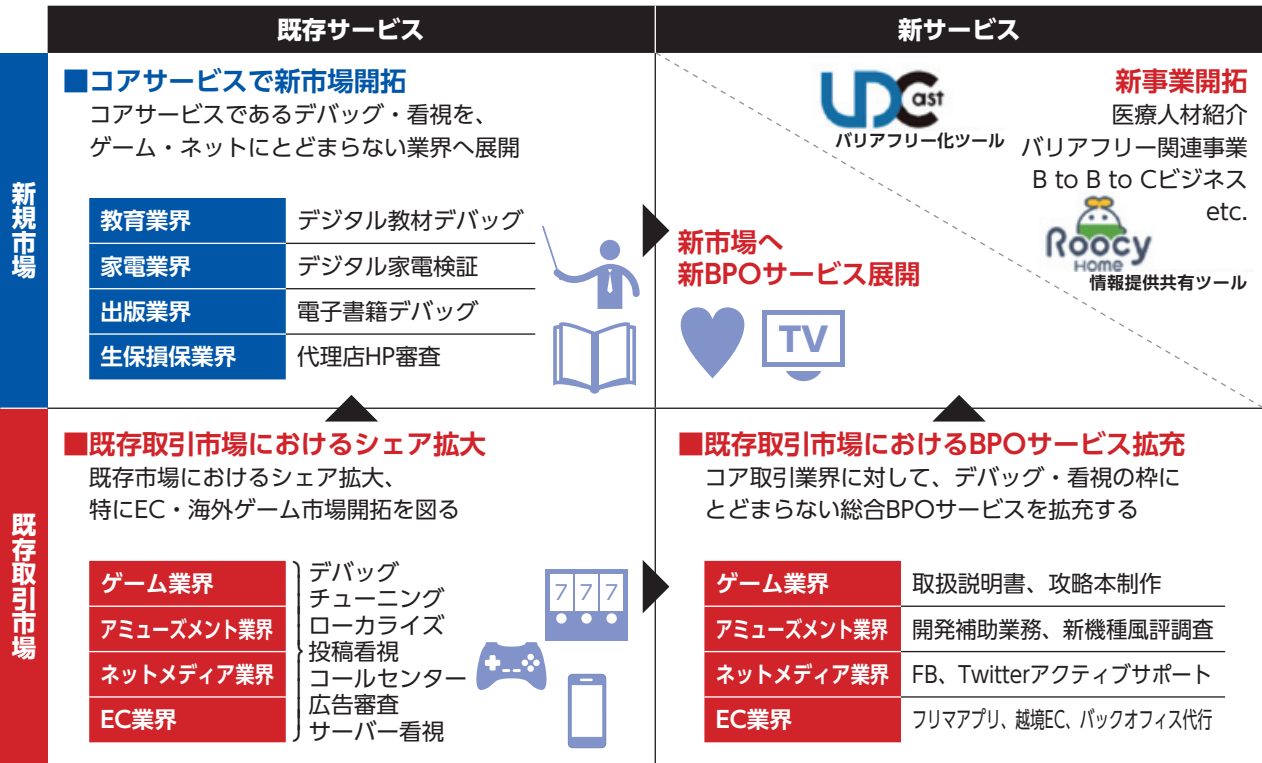
二つ目は、当社グループのコアサービスであるデバッグ・検証、ネット看視サービスの新市場へ展開することです。これらのサービスは既存取引業界以外から

のニーズも高く、ここ最近では教育業界、家電業界、出版業界、生保損保業界等との取引も拡大しています。引き続き、当社グループが最もノウハウを有するコアサービスを新市場へ展開し、取引業界の拡大に努めます。

三つ目は、掘り起し余地の大きい海外ゲーム市場の営業開拓を強化することです。当社グループが海外事業を展開して以来、当初は日系企業との取引が中心で

したが、M&A等の成果により海外現地企業との取引も増加し、海外売上が順調に増加しています。海外ゲームソフトメーカーやソーシャルゲームメーカーは、国内メーカーに比べ、デバッグ、ローカライズ、ユーザーサポートの業務規模が大きいことが多く、既存顧客との取引を拡大するとともに新規営業開拓を強化してまいります。

今後の事業展開イメージ



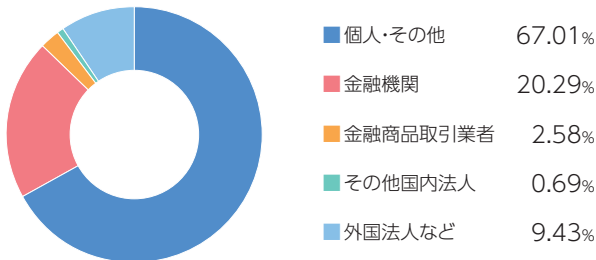
会社情報 (2015年1月31日現在)

会 社 名 ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社
本 社 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F
設 立 2009年2月2日
代 表 者 代表取締役会長 橘 民義
 代表取締役社長 小西 直人
資 本 金 1,236,166,800円
従 業 員 数 2,387名(うち正社員数 775名/連結)

株式の情報

発行済株式の総数 19,041,200株
 株 主 数 6,343名

所有者別株式分布状況



株主メモ

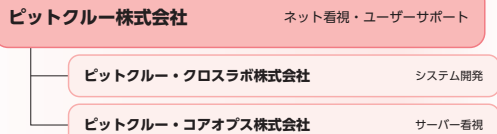
事業年度 2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会 毎年4月
基準日 定時株主総会 1月31日
 期末配当 1月31日
 中間配当 7月31日
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲1-2-1
 みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
公告方法 当会社の公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない時は東京都において発行される日本経済新聞に掲載いたします。
 ※電子公告アドレス
<http://www.poletowin-pitcrew-holdings.co.jp/ir/koukoku.html>



ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社
 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F
<http://www.poletowin-pitcrew-holdings.co.jp/>

グループ会社(連結子会社19社) (2015年4月1日現在)

ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社 グループの統括管理(持株会社)



見やすく読みま
 ちがえにくいユ
 ニバーサルデザ
 インフォントを
 採用しています。